科目名　教育学 時間割表記名　教育学	配当時期　1年次前期 単位数　1単位 時間数　30時間（15　回）	講義担当者 伊藤　良高

事前学習内容

各回の学習内容に目を通し、前回の授業で指定したテキストの該当箇所について読んでくること。

授業目標

1. 人間形成における教育の意義や役割、その内容と方法、制度と課題について理解できる。
2. 教育の目的や方法を理解し、看護の場での教育に活かすための基礎を理解できる。

DPとの関連

DP1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解できる。

DP3. 一人ひとりの個性（多様な価値観）や人権を尊重し、倫理観に基づいて看護を実践できる。

DP5. 自己を理解し、他者を尊重したうえで、人間関係を構築することができる。

授業の流れ

回	学習内容	方法	備考
1	はじめに―現代教育をめぐる状況、授業の概要、ほか	講義	テキスト①②③
2	教育の定義と意義―教育の定義、意義、役割	講義	テキスト①②③
3	人間形成と教育（1）人間の生涯発達、教育を受ける権利	講義	テキスト①②③
4	人間形成と教育（2）教育の機会均等、義務教育	講義	テキスト①②③
5	教育の理念と目的（1）理想的人間像と「人格の完成」	講義	テキスト①②③
6	教育の理念と目的（2）日本の教育目的・目標	講義	テキスト①②③
7	教育の歴史と思想（1）日本の教育の歴史と思想	講義	テキスト①②③
8	教育の歴史と思想（2）諸外国の教育の歴史と思想	講義	テキスト①②③
9	教育の制度・内容・方法（1）幼児教育・学校教育	講義	テキスト①②③
10	教育の制度・内容・方法（2）社会教育・生涯学習	講義	テキスト①②③
11	教育の制度・内容・方法（3）教育行財政	講義	テキスト①②③
12	教育の課題（1）子どもの育ちと保護者支援・子育て支援	講義	テキスト①②③
13	教育の課題（2）児童虐待、体罰、不適切な関わり	講義	テキスト①②③
14	教育の課題（3）いじめ、不登校、インクルーシブ保育・教育	講義	テキスト①②③
15	おわりに―教育学の学びを看護に活かすということ 筆記試験（45分）	講義 筆記試験	テキスト①②③

受講上の注意：教育は、人間が人間らしく育っていく、幸福（ウェル・ビーイング）になるために欠かせないものです。看護を志す学生の皆さんの積極的な授業参加を期待しています。折り紙・絵本など特別企画も用意しています。	評価方法 筆記試験

使用するテキスト：①伊藤良高監修，教育と福祉の展望，晃洋書房

：②伊藤良高ほか編，改訂新版　子ども家庭福祉のフロンティア，晃洋書房

：③伊藤良高編集代表，2024年版ポケット教育小六法，晃洋書房